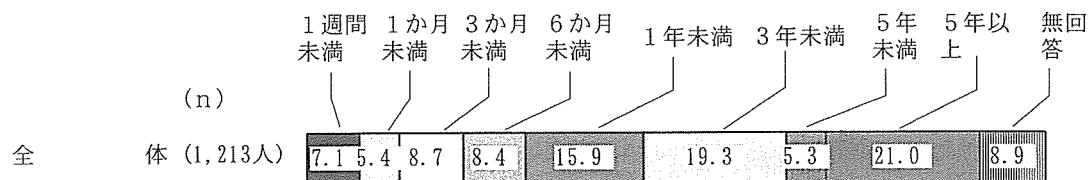


7 初めてのセックス（性交渉）の後の交際期間

問 32 初めてセックス（性交渉）した相手と、初めてのセックスの後、どのくらいの間、交際していましたか。初めてセックス（性交渉）をした相手と「現在も、交際している」、もしくは「現在、配偶者」という方は、今までの期間でお答えください。（○は1つ）

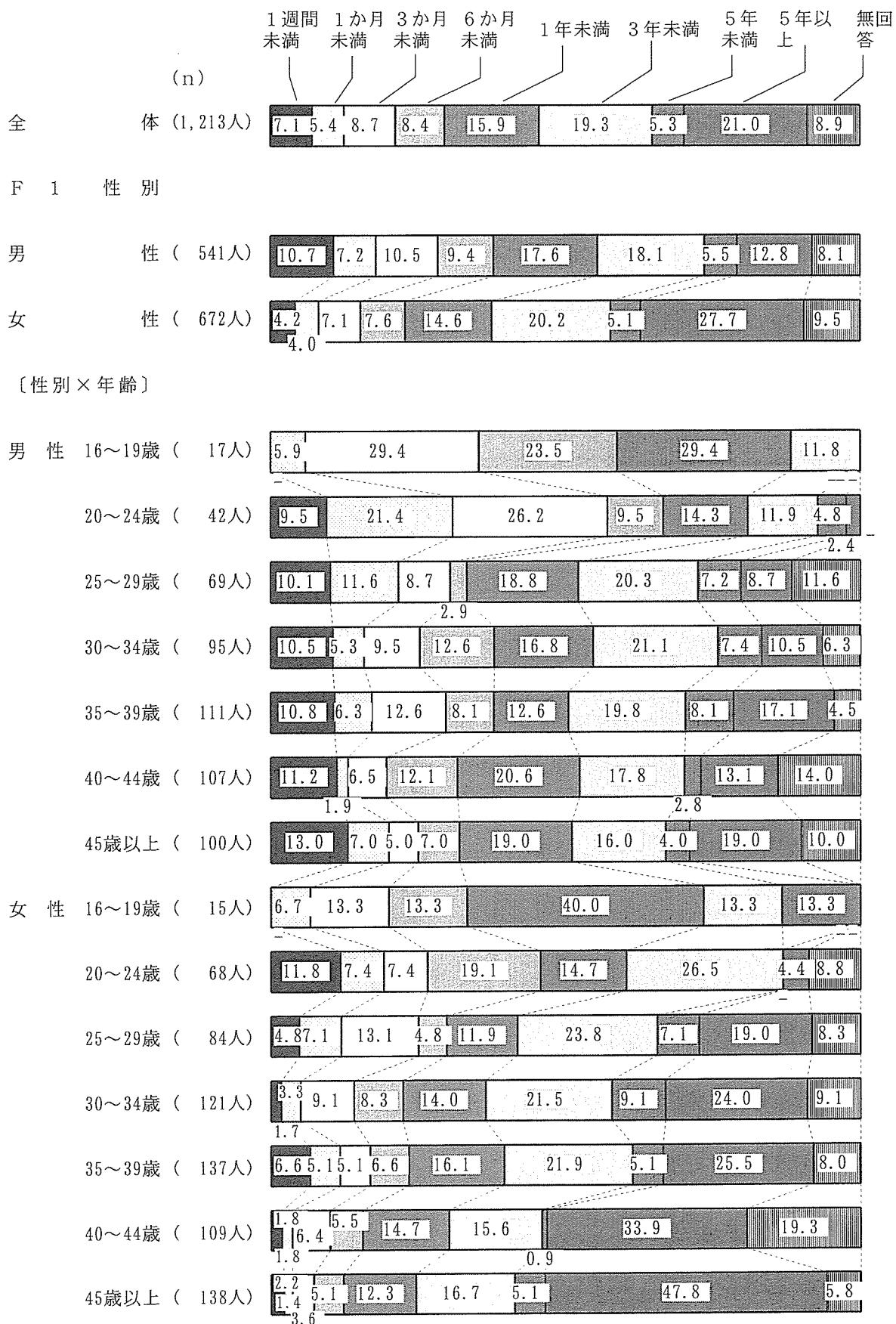


これまでにセックス（性交渉）をしたことのある者（1,213人）の、初めてセックスした相手との初めてのセックスの後の交際期間を聞いたところ、「5年以上」（21.0%）と答えた者が2割強で最も多く、次いで「3年未満」（19.3%）、「1年未満」（15.9%）の順となっている。

性別にみると（図5-7-1）、初めてセックスした相手と初めてのセックスの後「5年以上」交際した（男性12.8%、女性27.7%）という者は女性では3割近くを占めており、男性を約15ポイント上回っている。これに対して、「1週間未満」（同10.7%、4.2%）という者は男性で1割を越え多くなっている。

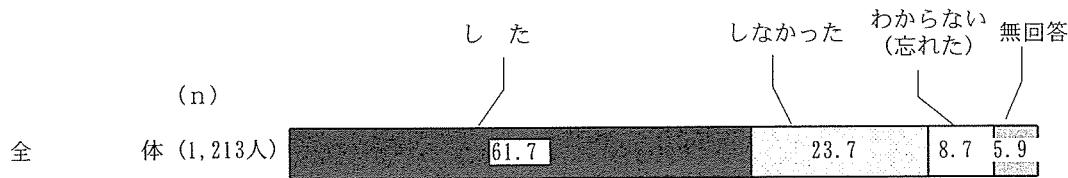
性・年齢別にみると（図5-7-1）、初めてのセックスの後「5年以上」交際したという者は男女とも年齢が高いほど多くなる傾向がみられる。特に女性の40～44歳（33.9%）では3人に1人、女性の45歳以上（47.8%）ではほぼ2人に1人を占めており、他の性・年齢層より多くなっている。一方、「1週間未満」は男性では年齢が高くなるほど多くなっており、また20歳以上の年齢層すべてで1割前後を占めている。

図5-7-1 初めてのセックス（性交渉）の後の交際期間（性別、性・年齢別）



8 初めてのセックス（性交渉）の時の避妊

問33 初めてのセックス（性交渉）の時に、避妊をしましたか。（○は1つ）

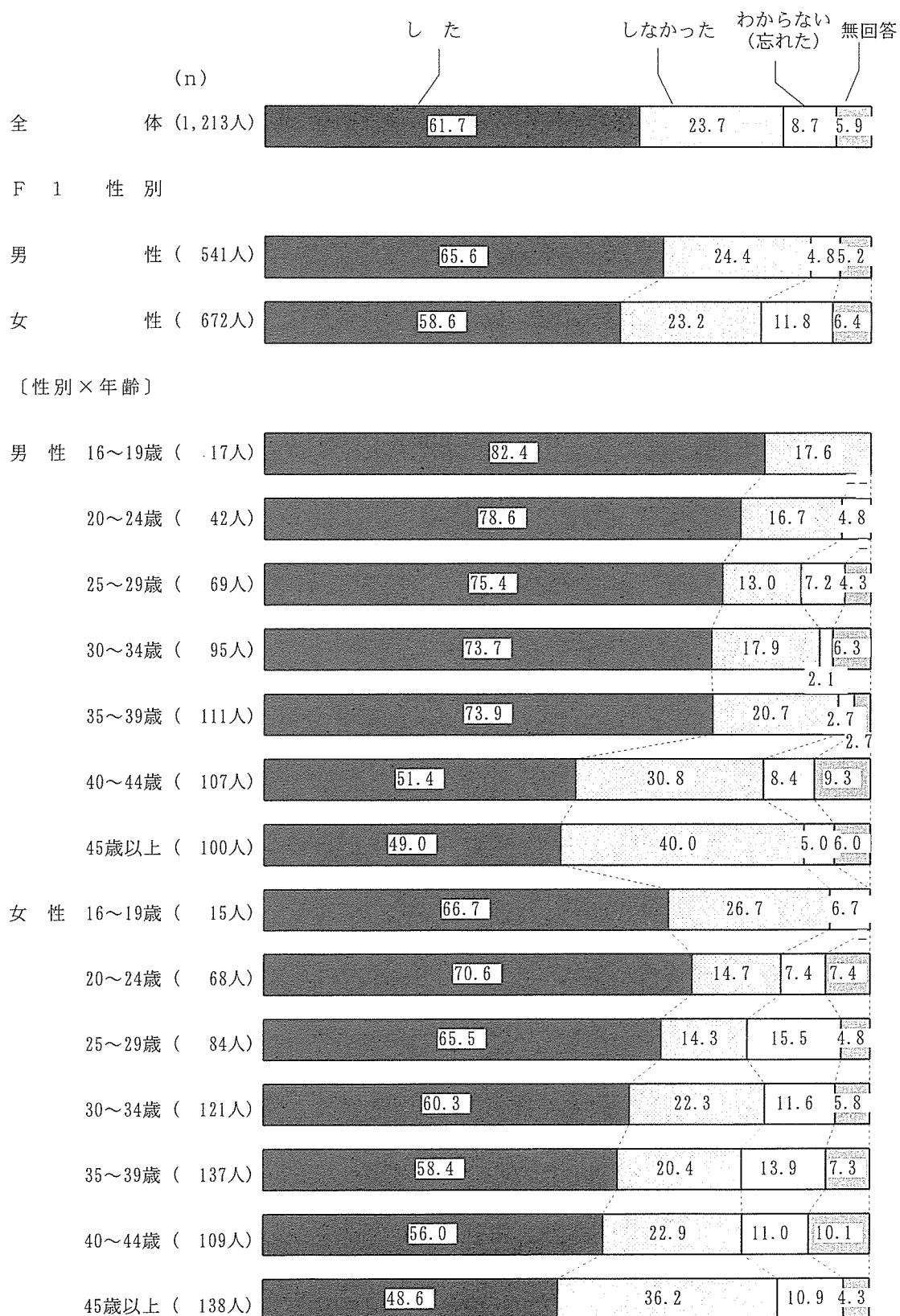


これまでにセックス（性交渉）をしたことのある者（1,213人）に、初めてのセックスの時の避妊について聞いたところ、避妊を「した」（61.7%）という者は6割強で、ほぼ4人に1人が「しなかった」（23.7%）と答えている。

性別にみると、初めてのセックスの時に避妊を「した」と答えた者は女性（58.6%）より男性（65.6%）が多くなっている。（図5-8-1）。

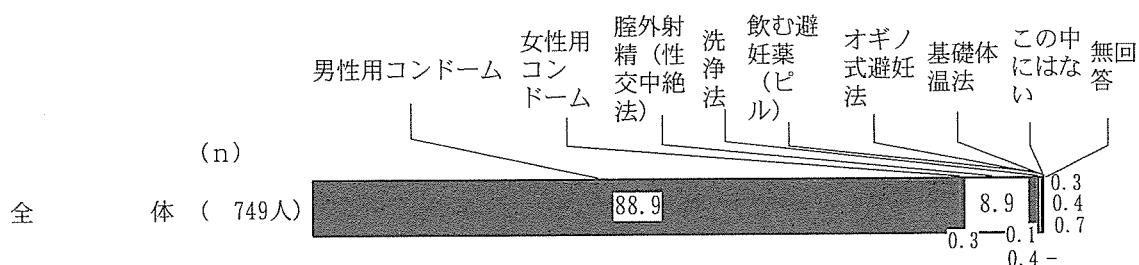
性・年齢別にみると（図5-8-1）、初めてのセックスの時に避妊を「した」という者は、男女とも若年齢ほど多くなる傾向がみられ、男性の39歳以下の年齢層ではほぼ4人に3人が避妊をしている。一方、初めてのセックスの時に避妊「しなかった」という者は、年齢が高くなるほど多くなる傾向がみられ、男性の45歳以上（40.0%）で4割、女性の45歳以上（36.2%）で3割半ばを占めている。

図5-8-1 初めてのセックス（性交渉）の時の避妊（性別、性・年齢別）



【問 33 で「1 した」と答えた方にお聞きします。】

問 33-1 そのときに使った避妊法は以下のうちどれでしたか。 (○は 1 つ)



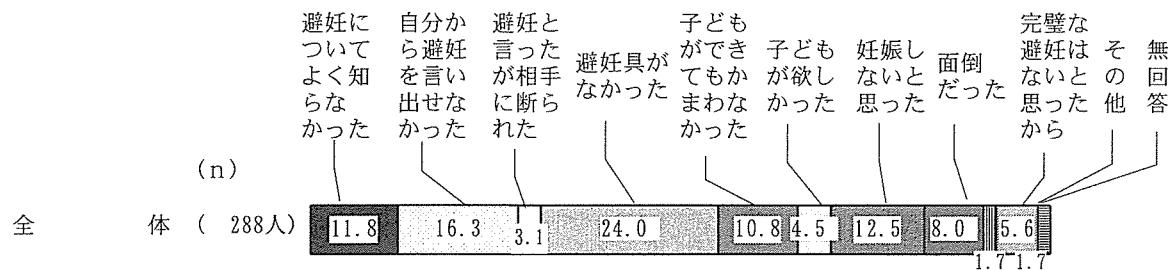
初めてのセックス（性交渉）の時に避妊をした者（749人）に、その時の避妊法を聞いたところ、「男性用コンドーム」（88.9%）が約9割と際立って多く、次いで「膀胱外射精（性交中絶法）」（8.9%）が1割弱である。

性別にみると（表5-8-1）、大きな差はみられない。

表5-8-1 初めてのセックス（性交渉）の時の避妊法（性別）

	(n)	男性用コンドーム	女性用コンドーム	膀胱外射精(性交中絶法)	洗浄法	飲む避妊薬(ピル)	オギノ式避妊法	基礎体温法	この中にない	無回答
全体	749	88.9	0.3	8.9	0.1	0.4	-	0.3	0.4	0.7
F 1 性別										
男 性	355	90.4	-	7.9	-	0.8	-	0.3	0.6	-
女 性	394	87.6	0.5	9.9	0.3	-	-	0.3	0.3	1.3

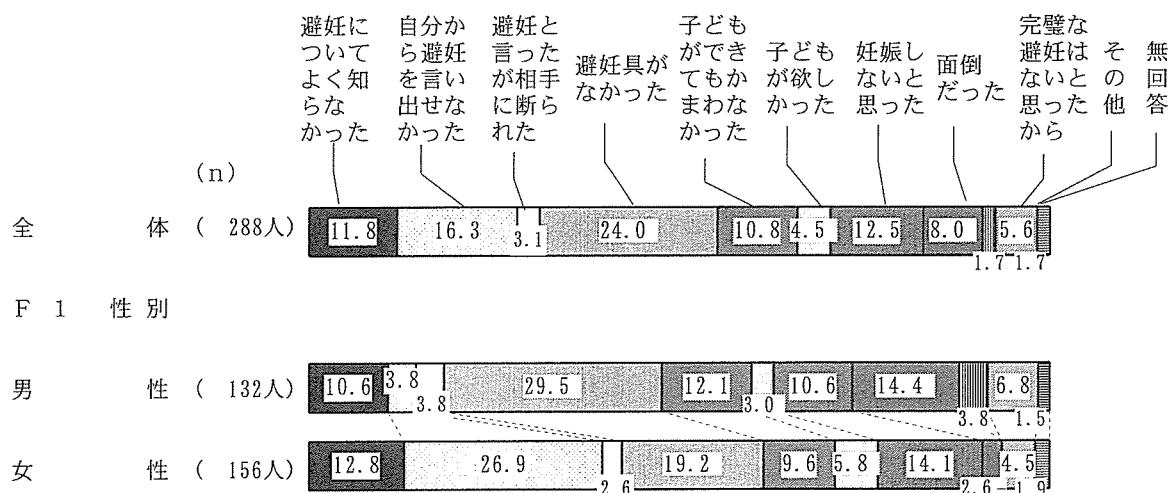
【問33で「2 しなかった」と答えた方にお聞きします。】
 問33-2 なぜ避妊しなかったのですか。 (○は1つ)



初めてのセックス（性交渉）の時に避妊をしなかつた者（288人）に、その理由を聞いたところ、「避妊具がなかった」（24.0%）という者がほぼ4人に1人で最も多く、次いで「自分の方から避妊を言い出せなかつた」（16.3%）、「妊娠しないと思った」（12.5%）、「避妊についてよく知らなかつた」（11.8%）、「子どもができてもかまわなかつた」（10.8%）、「面倒だつた」（8.0%）の順になっている。

性別にみると（図5-8-2）、「避妊具がなかつた」と答えた者は男性（29.5%）では3割を占め、女性（19.2%）を10ポイント上回っている。また、「面倒だつた」（男性14.4%、女性2.6%）も男性が約12ポイント多い。一方、「自分の方から避妊を言い出せなかつた」は女性の26.9%が答えており、男性（3.8%）より23ポイントも上回っている。

図5-8-2 初めてのセックス（性交渉）の時に避妊をしなかつた理由（性別）

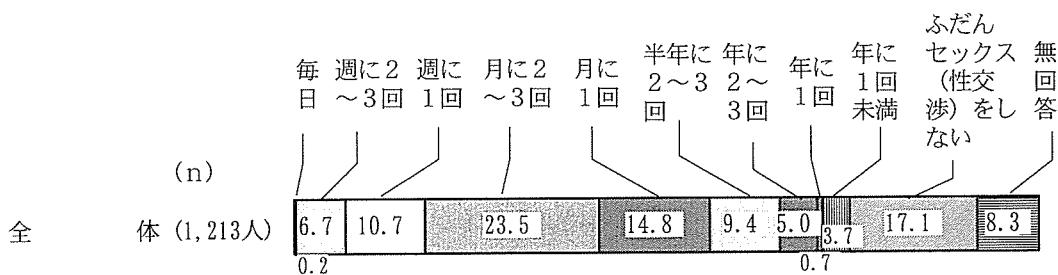


F 1 性別

第6章 現在の避妊の状況

1 ふだんのセックス（性交渉）の頻度

問34 あなたは、ふだんセックス（性交渉）をどれくらいしていますか。（○は1つ）



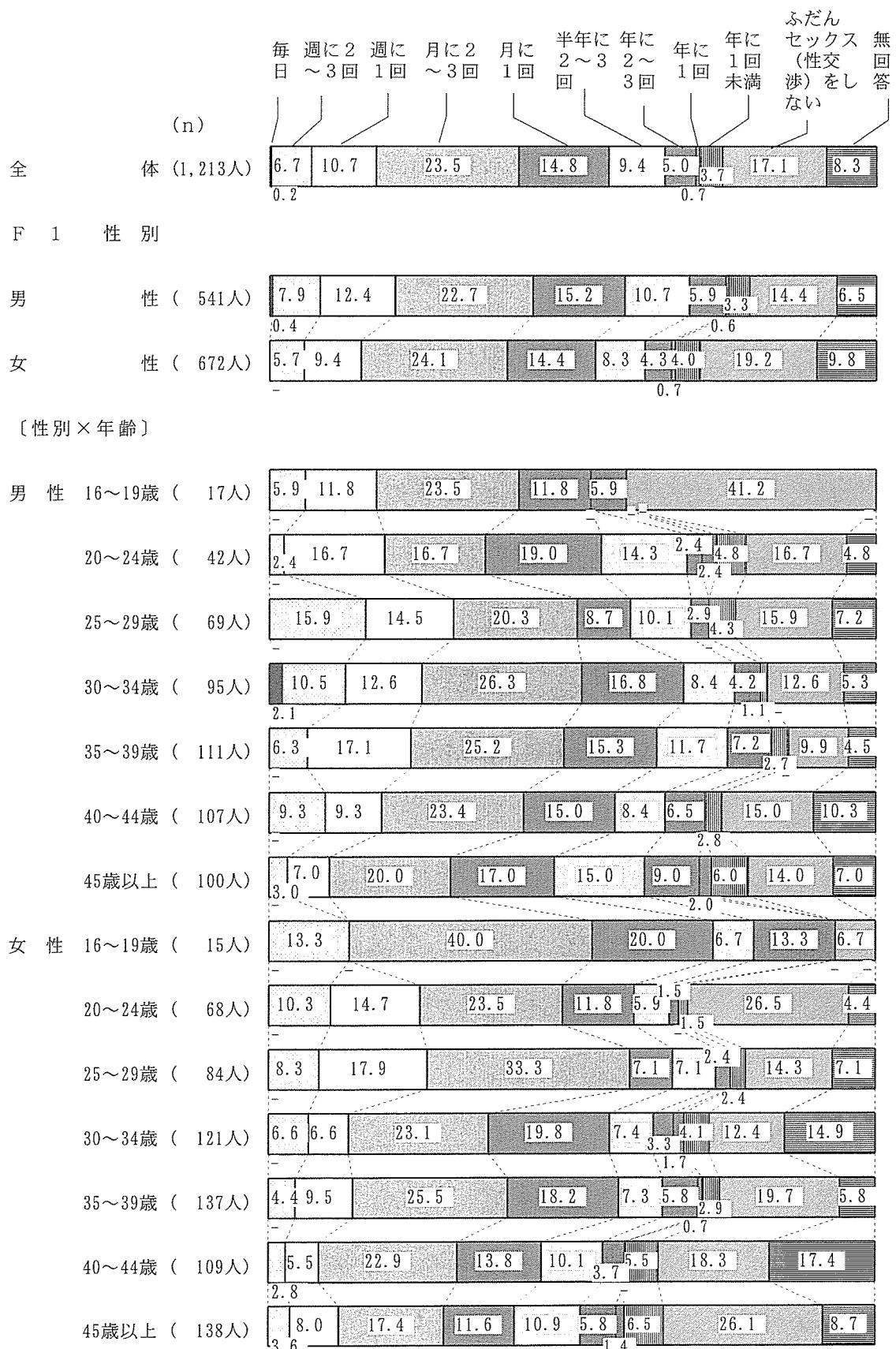
これまでにセックス（性交渉）をしたことのある者（1,213人）に、ふだんのセックスの頻度を聞いたところ、「月に2～3回」が23.5%で最も多く、次いで「月に1回」（14.8%）、「週に1回」（10.7%）、「半年に2～3回」（9.4%）の順となっている。

「ふだんセックス（性交渉）をしない」という者は17.1%である。

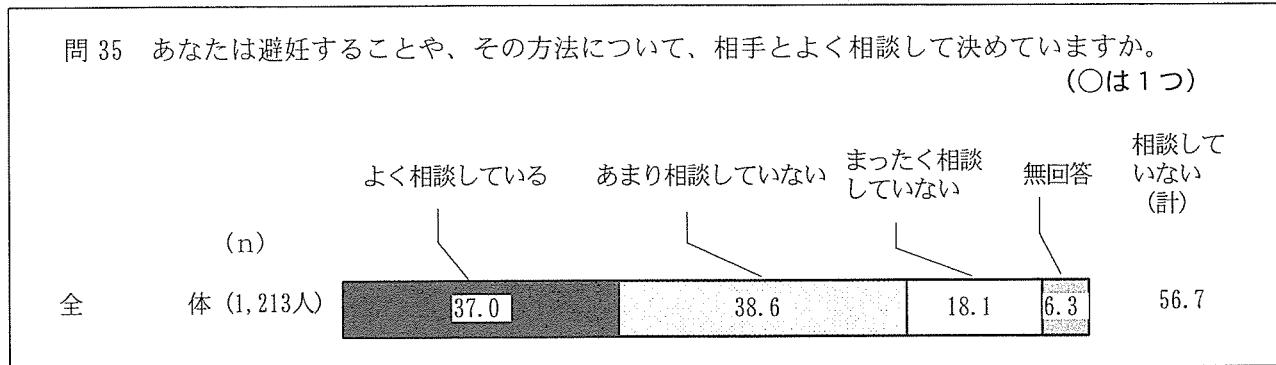
性別にみると（図6-1-1）、「ふだんセックス（性交渉）をしない」という者は男性（14.4%）より女性（19.2%）が多く、女性の約2割を占めている。

性・年齢別にみると（図6-1-1）、「週に2～3回」は該当数は少ないが男性の25～29歳（15.9%）で、「週に1回」は男性の35～39歳（17.1%）と女性の25～29歳（17.9%）で、「月に2～3回」は女性の25～29歳（33.3%）で、それぞれ他の性・年齢層より多くなっている。一方、「ふだんセックスをしない」と答えた者は該当数は少ないが女性の20～24歳（26.5%）と45歳以上（26.1%）では4人に1人を占めている。

図6-1-1 ふだんのセックス（性交渉）の頻度（性別、性・年齢別）



2 避妊についての相談

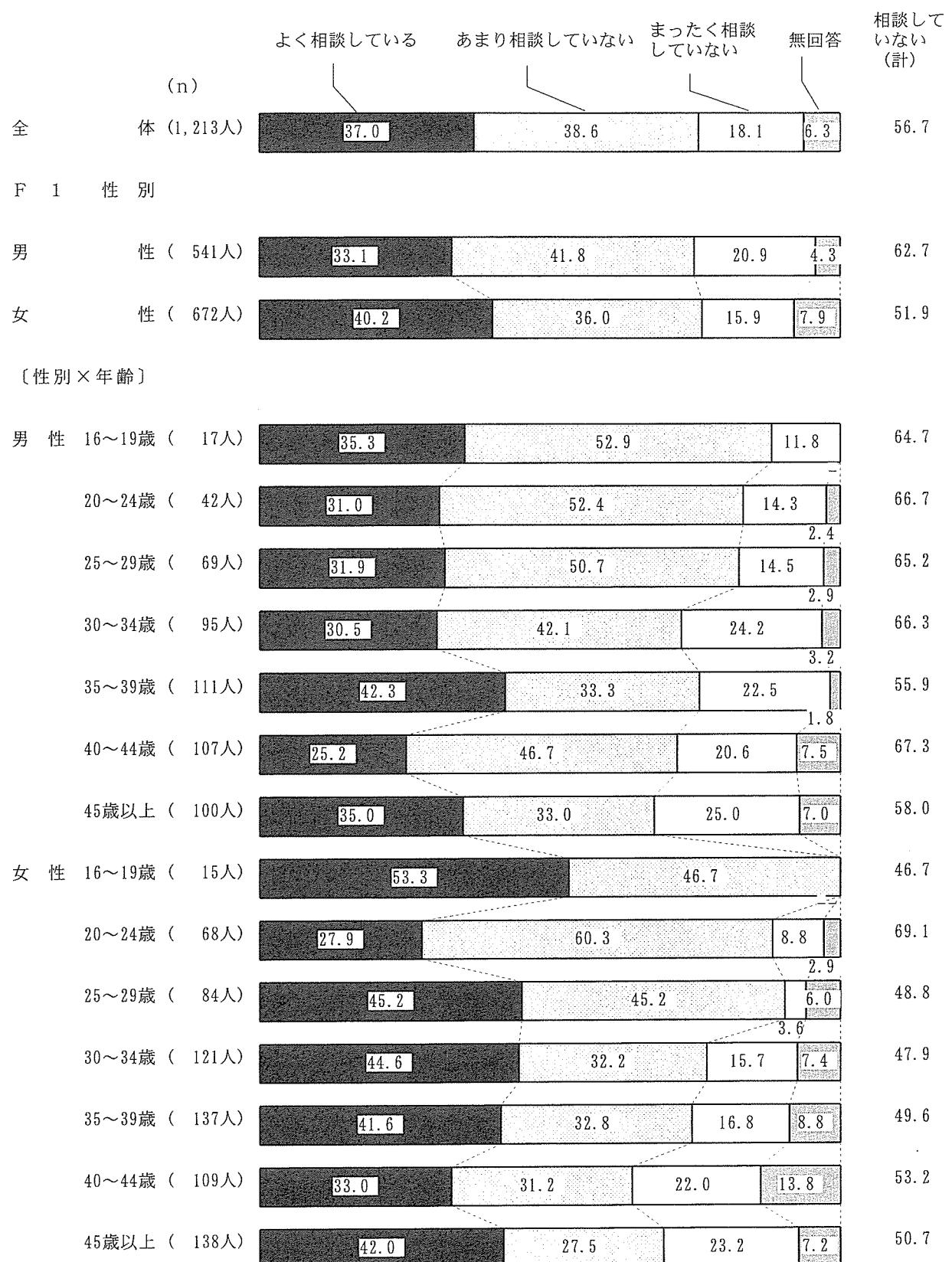


これまでにセックス（性交渉）をしたことのある者（1,213人）に、避妊することや、その方法について、相手とよく相談して決めているかどうかを聞いたところ、「よく相談している」という者は37.0%である。一方、「まったく相談していない」（18.1%）という者は2割弱で、「あまり相談していない」者（38.6%）を合わせると、避妊について相手と『相談していない』者は56.7%である。

性別にみると（図6-2-1）、避妊について相手と「よく相談している」（男性33.1%、女性40.2%）という者は女性では4割を占め、男性を7ポイント上回っている。一方、避妊について「まったく相談していない」（同20.9%、15.9%）という者は男性では2割を占めている。「あまり相談していない」（同41.8%、36.0%）という者を合わせた『相談していない』でみると、男性の6割以上が避妊について『相談していない』（同62.7%、51.9%）と答えており、女性より約11ポイント多い。

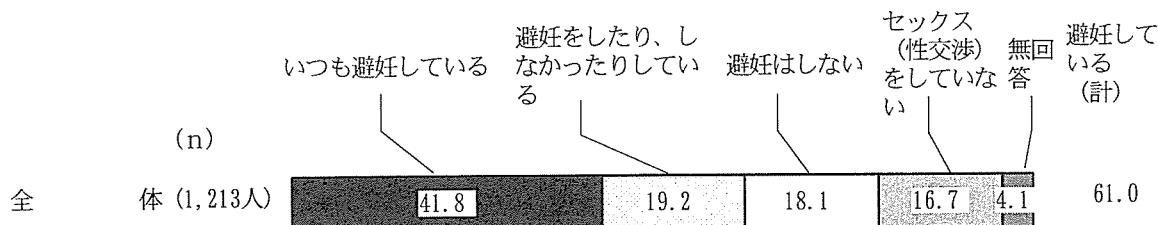
性・年齢別にみると（図6-2-1）、男性で避妊について相手と「よく相談している」と答えた者は35～39歳（42.3%）が最も多く、4割強を占めた。女性の中では、該当数は少ないが25～29歳（45.2%）と30～34歳（44.6%）で4割半ばを占めている。一方、「まったく相談していない」もしくは「あまり相談していない」と答えた、避妊について『相談していない』者は、男性の30～34歳（66.3%）と40～44歳（67.3%）、及び該当数は少ないが女性の20～24歳（69.1%）で統計上多くなっている。

図6-2-1 避妊についての相談（性別、性・年齢別）



3 この1年間の避妊

問36 あなたは、この1年間、避妊していますか。既に、子宮内避妊具を使用している方や不妊手術を受けている方は、「1 いつも避妊している」を選んでください。（○は1つ）



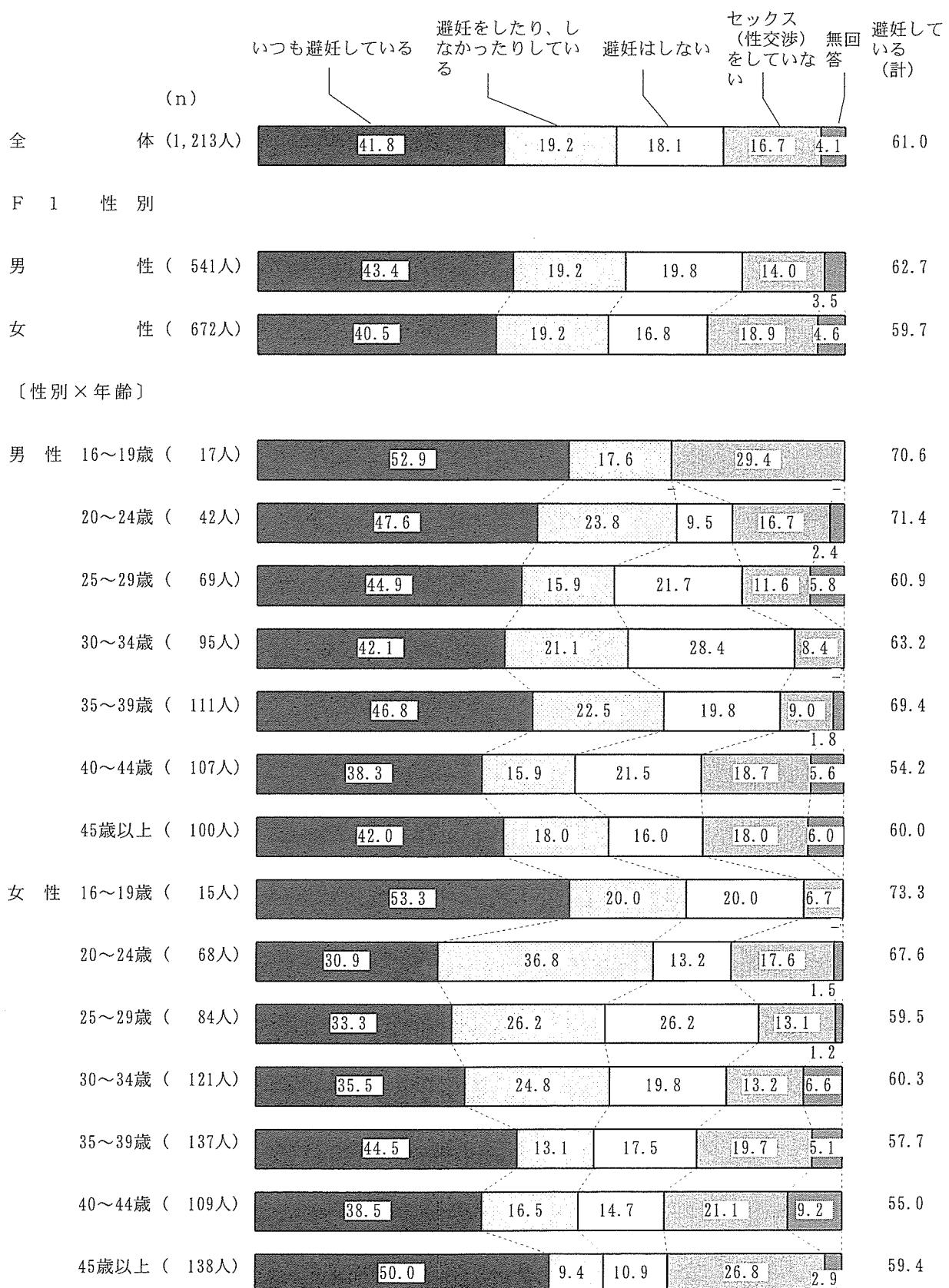
これまでにセックス（性交渉）をしたことのある者（1,213人）に、この1年間の避妊の状況を聞いたところ、「いつも避妊している」と答えたのは41.8%で、「避妊をしたり、しなかったりしている」者は19.2%、「避妊はしない」という者は18.1%である。

この1年間、「セックス（性交渉）をしていない」という者は16.7%である。

避妊の状況では、性別による大きな差はみられない（図6-3-1）。

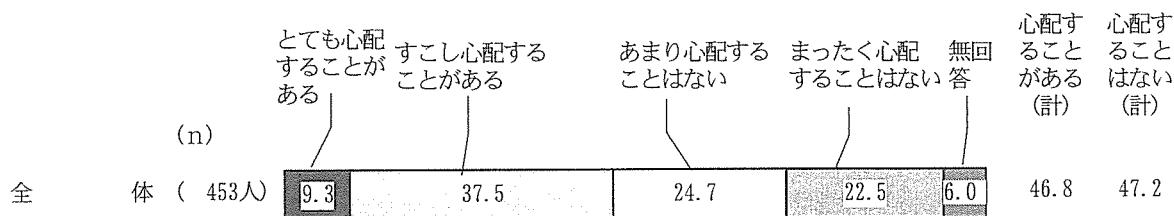
性・年齢別にみると（図6-3-1）、「いつも避妊している」者は女性の45歳以上（50.0%）では2人に1人と多くなっている。一方、「避妊をしたり、しなかったりしている」という者は、該当数は少ないが女性の20～24歳（36.8%）が多い。また、「避妊はしない」という者は男性の30～34歳（28.4%）と女性の25～29歳（26.2%）で2割台後半を占めており、他の性・年齢層より多くなっている。

図6-3-1 この1年間の避妊（性別、性・年齢別）



【問 36 で「2」または「3」と答えた方にお聞きします。】

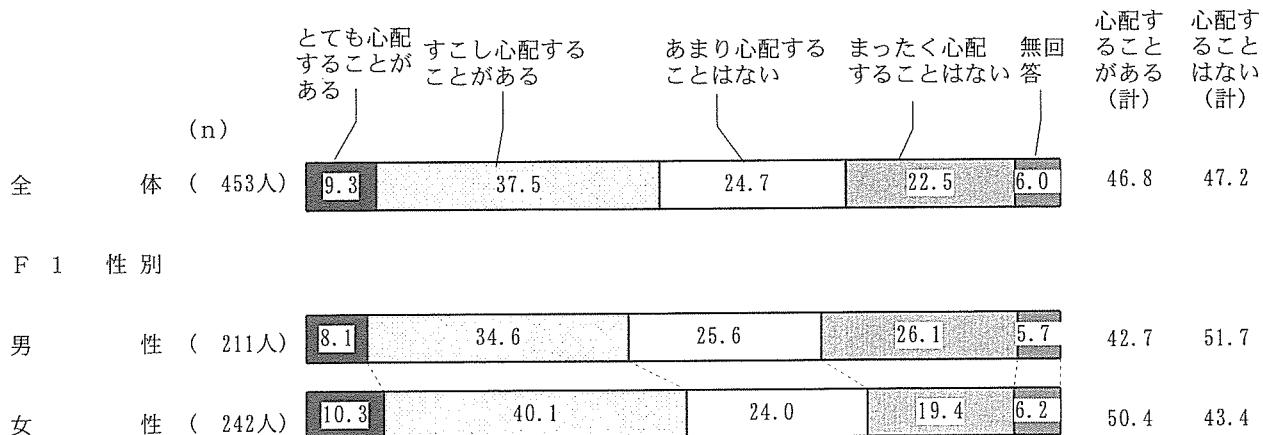
問 36-1 避妊をせずに性交渉を行った場合、妊娠する場合があります。あなたは「もしかしたら妊娠するかもしれない」と心配することがありますか。（○は1つ）



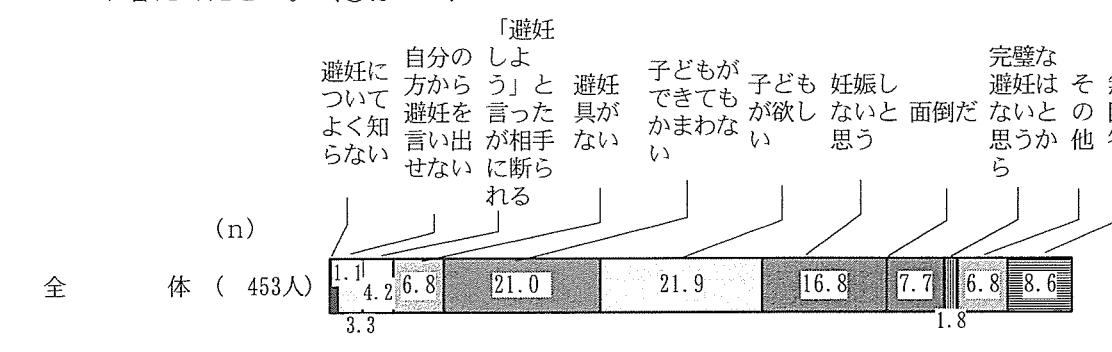
「避妊をしたり、しなかったりしている」もしくは「避妊はしない」と答えた者（453 人）に、避妊せずに性交渉を行った場合に妊娠するかもしれないと心配するか聞いたところ、妊娠するかもしれないと「とても心配することがある」（9.3%）という者が 1 割弱で、「すこし心配することがある」（37.5%）という者を合わせた『心配することがある』という者は 46.8% となっている。一方、「まったく心配することはない」（22.5%）という者は 2 割強、「あまり心配することはない」（24.7%）という者を合わせた『心配することはない』は 47.2% で、『心配することがある』と『心配することはない』はほぼ同率で並んでいる。

性別にみると（図 6-3-2）、『心配することがある』（男性 42.7%、女性 50.4%）は女性が多くなっている。

図 6-3-2 避妊しない場合の妊娠の心配（性別、性・年齢別）



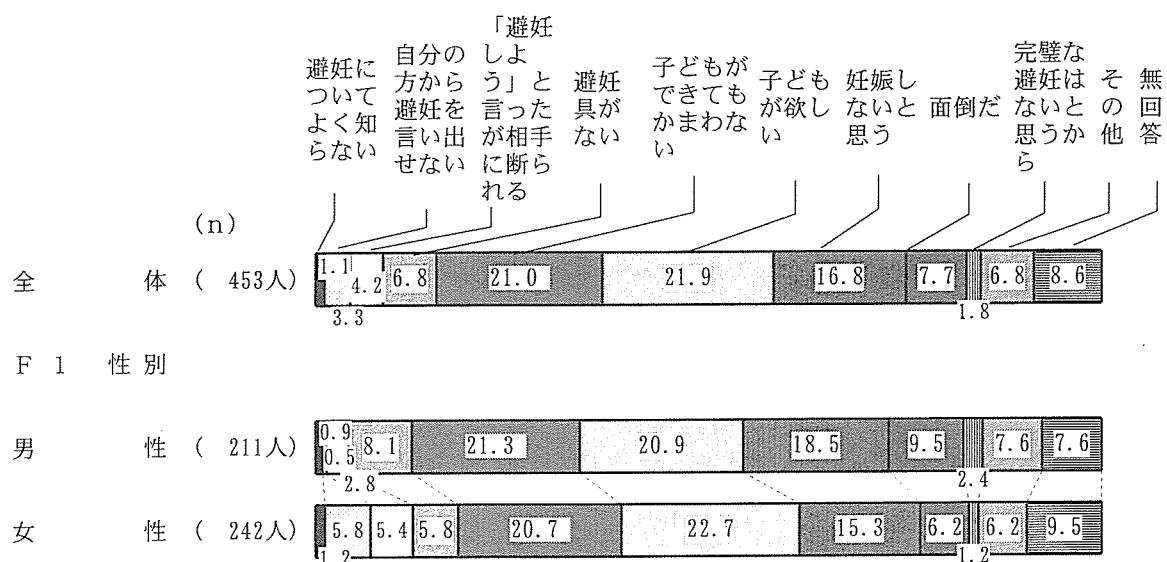
問 36-2 あなたが、避妊をしていないことがあるのはなぜですか。もっとも大きな理由を1つお答えください。(○は1つ)



「避妊をしたり、しなかったりしている」もしくは「避妊はしない」と答えた者（453人）に、避妊をしていないことがある最も大きな理由を聞いたところ、「子どもが欲しい」（21.9%）と「子どもができてもかまわない」（21.0%）という者がそれぞれ2割強で並んでいる。次いで「妊娠しないと思う」（16.8%）、「面倒だ」（7.7%）、「避妊具がない」（6.8%）の順となっている。

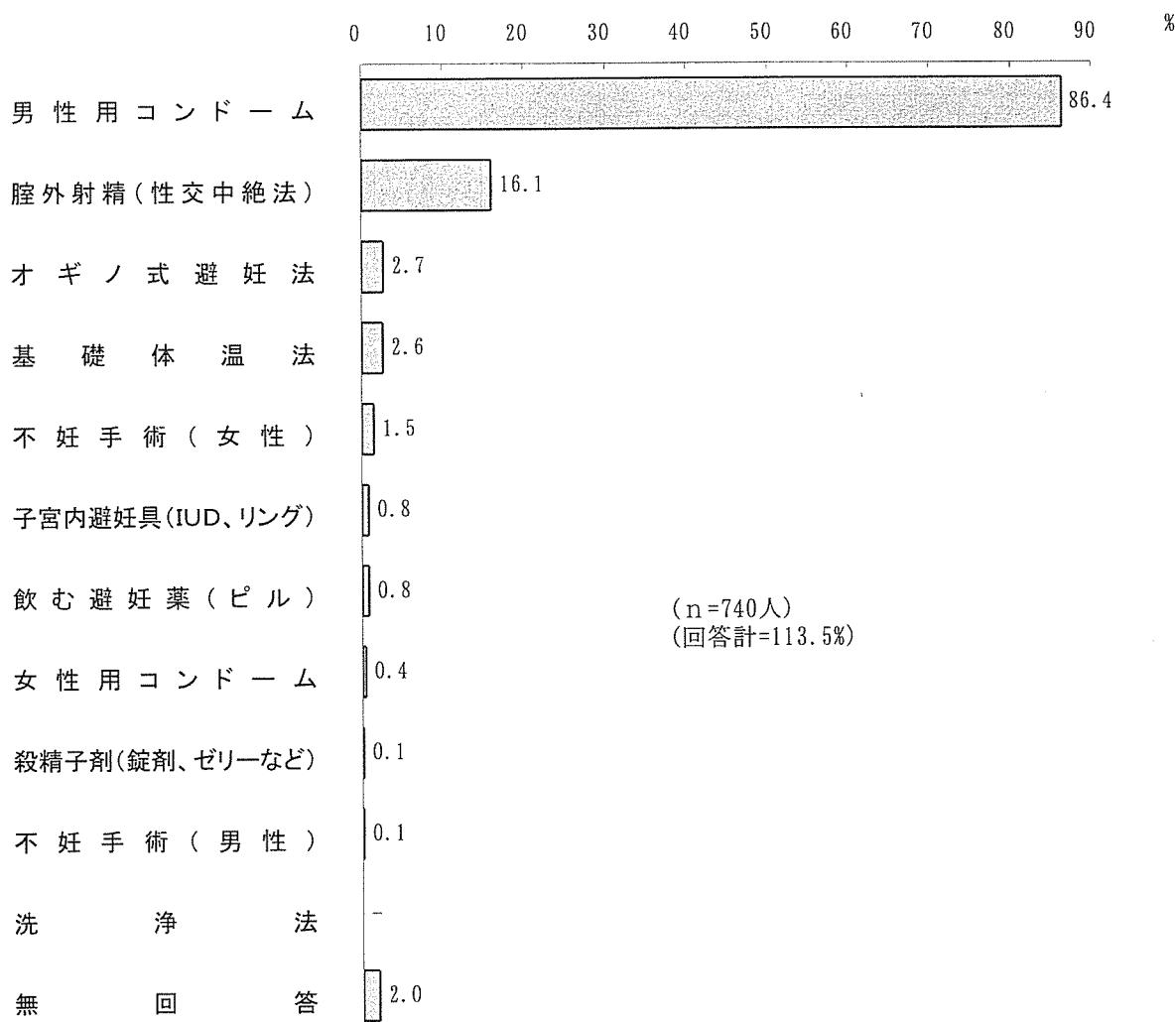
性別にみると（図6-3-3）、「自分の方から避妊を言い出せない」という者は男性（0.5%）より女性（5.8%）に多くなっている。

図6-3-3 避妊をしていないことがある理由（性別）



F 1 性別

【問 36 で「1 いつも避妊している」または「2 避妊したり、しなかったりしている」と答えた方に
お聞きします。問 36 で「3 避妊はしない」と答えた方は、次ページの問 38 へお進みください。】
問 37 あなたの、現在の主な避妊方法はどれですか。 (○は2つまで)



この1年間に「いつも避妊している」もしくは「避妊をしたり、しなかったりしている」という者
(740人)に、現在の主な避妊方法を2つまで聞いたところ、「男性用コンドーム」が86.4%で際立
って多く、次いで「膀胱外射精(性交中絶法)」(16.1%)が1割半ばとなっている。

性別にみると（表6-3-1）、「男性用コンドーム」は男性（90.6%）の9割があげ、女性（82.8%）を約8ポイント上回っている。

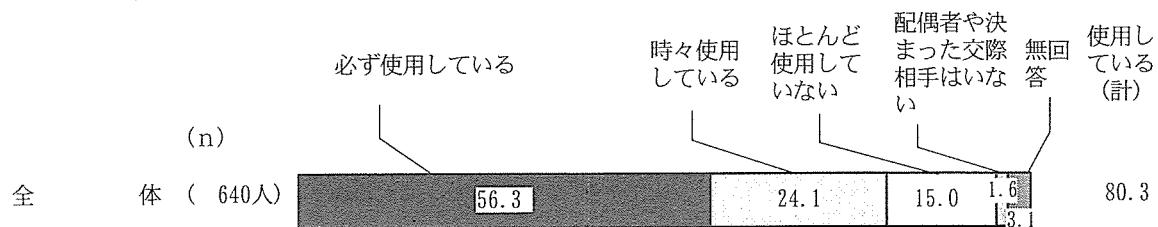
表6-3-1 現在の主な避妊方法（性別）

	(n)	男性用コンドーム	陰外射精（性交中絶法）	オギノ式避妊法	基礎体温法	不妊手術（女性）	子宮内避妊具（IUD、リング）	飲む避妊薬（ピル）	女性用コンドーム	殺精子剤（錠剤、ゼリーなど）
全体	740	86.4	16.1	2.7	2.6	1.5	0.8	0.8	0.4	0.1
F 1 性別										
男 性	339	90.6	15.0	2.1	1.2	0.9	-	0.3	0.6	-
女 性	401	82.8	17.0	3.2	3.7	2.0	1.5	1.2	0.2	0.2

	(n)	不妊手術（男性）	洗浄法	無回答	回答計
全体	740	0.1	-	2.0	113.5
F 1 性別					
男 性	339	-	-	1.2	111.8
女 性	401	0.2	-	2.7	115.0

【問 37-1 から問 37-3 の質問は、問 37 で「1」または「2」と答えた方にお聞きします。】

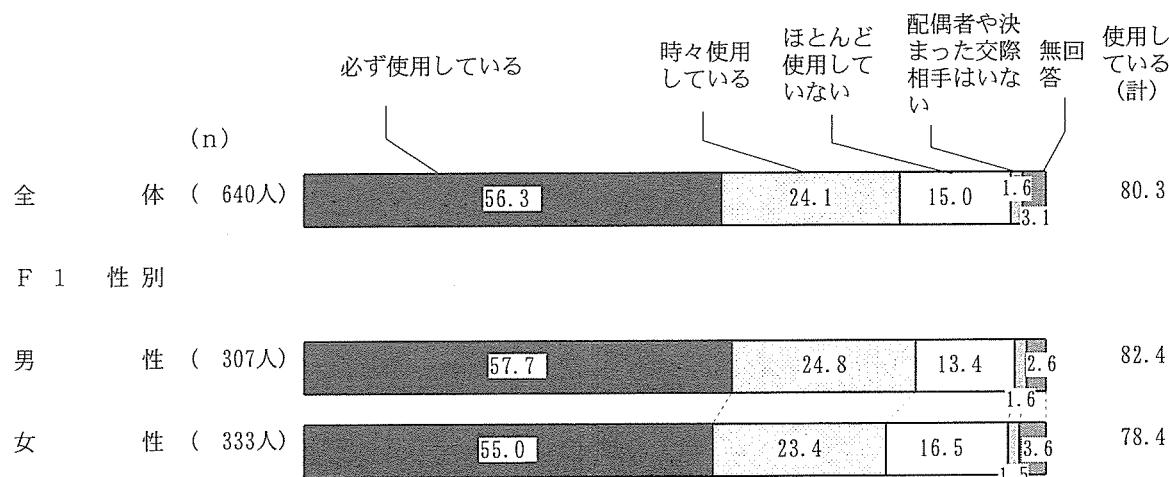
問 37-1 あなたは、決まった交際相手（配偶者含む）とのセックス（性交渉）では、コンドームを毎回使用していますか。（○は1つ）



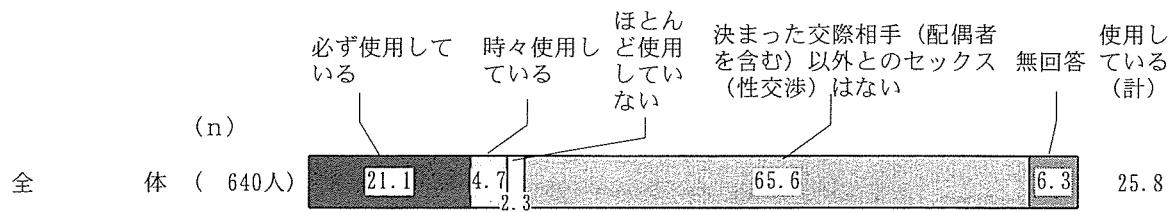
現在の主な避妊方法として男性用もしくは女性用のコンドームを使用している者（640 人）に、決まった交際相手（配偶者含む）とのセックスでコンドームを毎回使用しているかについて聞いたところ、「必ず使用している」という者が 56.3% で最も多く、「時々使用している」（24.1%）と答えた者を合わせた、決まった交際相手とのセックスでコンドームを毎回『使用している』（80.3%）という者は 8 割を占めた。一方、「ほとんど使用していない」という者は 15.0% となっている。

性別にみると（図 6-3-4）、あまり大きな差はみられない。

図 6-3-4 決まった交際相手とのセックスでのコンドーム使用（性別）



問 37-2 あなたは、決まった交際相手（配偶者を含む）以外とのセックス（性交渉）では、コンドームを毎回使用していますか。（○は1つ）



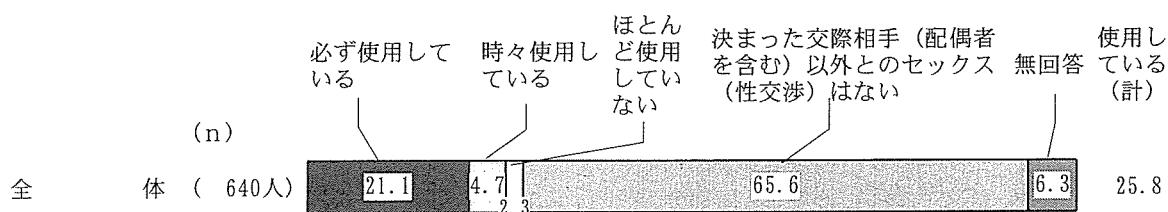
現在の主な避妊方法として男性用もしくは女性用のコンドームを使用している者（640人）に、決まった交際相手（配偶者含む）以外とのセックスでコンドームを毎回使用しているかについて聞いたところ、「必ず使用している」という者が21.1%で最も多く、「時々使用している」（4.7%）と答えた者を合わせた、決まった交際相手以外とのセックスでコンドームを『使用している』（25.8%）という者は4人に1人である。また、「ほとんど使用していない」という者は2.3%にすぎない。

「決まった交際相手（配偶者を含む）以外とのセックス（性交渉）はない」という者は65.6%である。

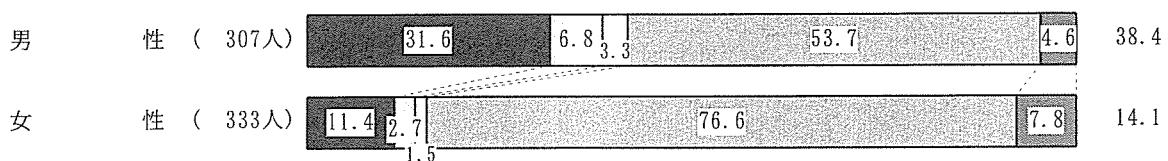
なお、決まった交際相手（配偶者を含む）以外とセックス（性交渉）をしていると答えた180人での割合でみると、「必ず使用している」という者が75.0%（135人）、「時々使用している」という者が16.7%（30人）、「ほとんど使用していない」という者が8.3%（15人）となっている。

性別にみると（図6-3-5）、交際相手（配偶者含む）以外とのセックスでコンドームを毎回「必ず使用している」という者は男性（31.6%）では3割を超え、「時々使用している」（6.8%）という者を合わせた『使用している』（38.4%）という者は4割近くに達しており、女性（14.1%）を24ポイント上回っている。一方、「決まった交際相手（配偶者を含む）以外とのセックス（性交渉）はない」という者は女性（76.6%）が男性（53.7%）を約23ポイント上回っている。

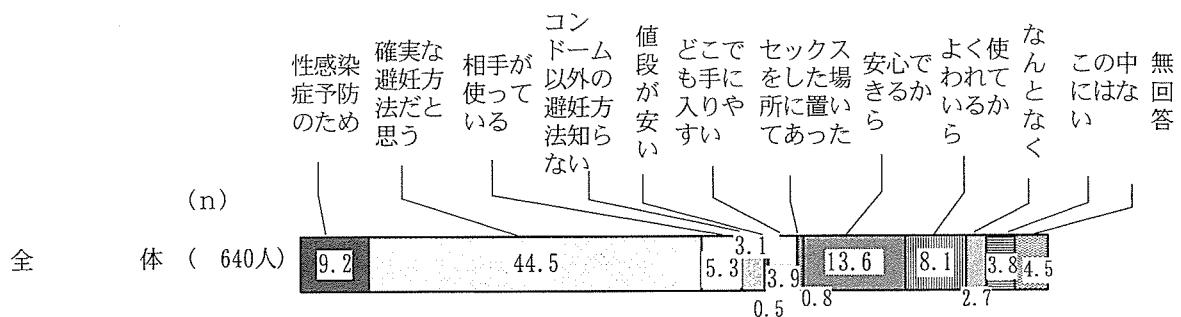
図6-3-5 決まった交際相手以外とのセックスでのコンドーム使用（性別）



F 1 性別



問 37-3 コンドームを使っている最も大きな理由は何ですか。 (○は1つ)



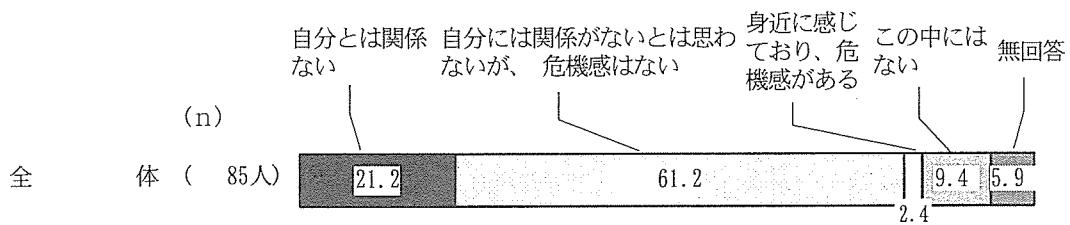
現在の主な避妊方法として男性用もしくは女性用のコンドームを使用している者（640人）に、コンドームを使っている最も大きな理由を聞いたところ、「確実な避妊方法だと思う」という者が44.5%で最も多く、次いで「安心できるから」（13.6%）、「性感染症予防のため」（9.2%）の順となっている。

性別にみると（表6-3-2）、「確実な避妊方法だと思う」（男性48.5%、女性40.8%）と「性感染症予防のため」（同13.7%、5.1%）いう者は女性より男性に、「相手が使っている」（同0.3%、9.9%）と答えた者は男性より女性に、それぞれ多くなっている。

表6-3-2 コンドームを使っている最も大きな理由（性別）

	(n)	性感染症予防のため	確実な避妊方法だと思う	相手が使っている	コンドーム以外の避妊方法知らない	値段が安い	どこでも入りやすい	セックスをした場所に置いてあった	安心できるから	よく使われているから
全体	640	9.2	44.5	5.3	3.1	0.5	3.9	0.8	13.6	8.1
F 1 性別										
男 性	307	13.7	48.5	0.3	3.3	—	2.9	0.7	13.0	8.1
女 性	333	5.1	40.8	9.9	3.0	0.9	4.8	0.9	14.1	8.1
	(n)	なんとなく	この中にはない	無回答						
全体	640	2.7	3.8	4.5						
F 1 性別										
男 性	307	2.6	3.3	3.6						
女 性	333	2.7	4.2	5.4						

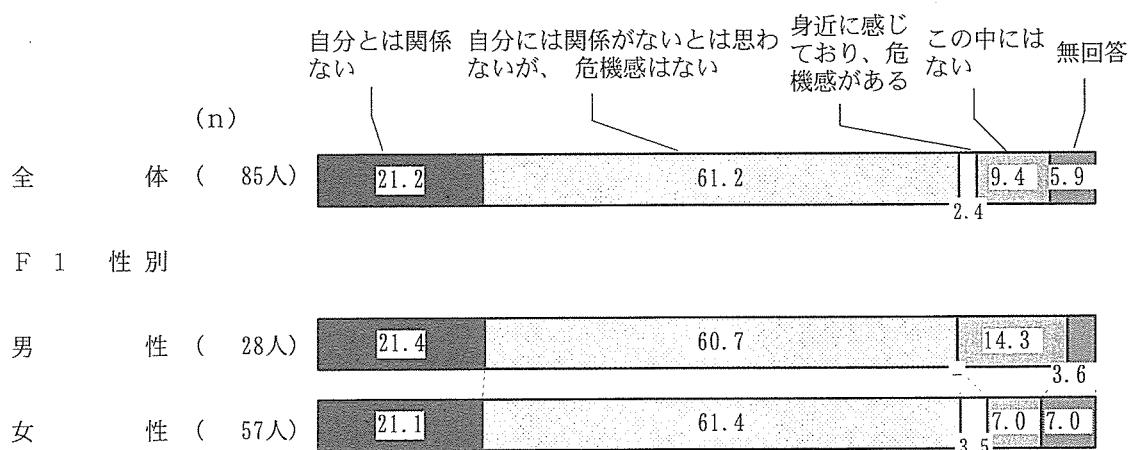
【問 37 で「1」または「2」の答えがない（コンドームを使っていない）方にお聞きします。】
 問 37-4 あなたは、性感染症に対して、どのように感じていますか。（○は1つ）



現在の主な避妊法としてコンドームを使っていない者（85人）に、性感染症に対してどのように感じているか聞いたところ、6割の者が「自分には関係がないとは思わないが、危機感はない」（61.2%）と感じている。「自分とは関係ない」（21.2%）という者は2割強であり、「身近に感じており、危機感がある」という者は2.4%に過ぎない。

性別にみると（図6-3-6）、大きな差はみられない。

図6-3-6 性感染症への意識（性別）



F 1 性別